

生産管理ソフト 導入400社超える

テクノア

業務用ソフトウェア開発のテクノア（岐阜市本荘中ノ町、山崎耕治社長）は、同社が開発、販売する中小製造、加工業者向け生産管理パッケージソフトウェア「TECHS（テックス）シリーズ」の導入実績が5月に4千社を超えたと発表した。

テックスシリーズは1994年発売。生産の進捗、在庫管理といった情報が把握できる。業務効率化や原価削減につながるソフトで、アフターサービスも高い満足度を得ているという。同社は「今後もお客さまの業務効率化、経営課題の解決に貢献できるよう尽力する」としている。